

CAN-DO リストの形式による学習到達目標

宮城県多賀城高等学校

- 目標 1 外国語を使用する機会を充実させ、言語や文化に対する理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成する。
 2 幅広い話題について聞いたことや読んだことを理解し、情報や考えなどを英語で書いたり話したりして伝える能力を伸ばす。

Grade	時期	Reading	Listening	Writing	Speaking
6	3年後期	英語学習者向けの英字新聞や平易な内容のペーパーバックを読んで大体理解できる	ある程度まとまりのある日常的な話題の英文をナチュラルスピードで聞き、その内容をほぼ理解できる。	自分の興味のある話題や社会的な話題について、自分の意見や感想を段落構成を意識して2段落程度(100語程度)で書くことができる。	日常的な話題や興味がある話題に関して英語でスピーチをし、その内容に関する質問に英語で答えることができる。
5	3年前期	教科書の本文について、文章全体の構成を意識しながら読んで理解できる。未知語があっても前後の文脈から意味を推測することができる。	教科書のリスニング活動に出てくる10文程度の長さの分かりやすい展開の話や会話を聞いて、その内容をほぼ理解できる。	自分の興味関心のあることや、学校生活や身近な話題などについて、自分の意見や感想を文章構成を意識して2段落程度(70語程度)で書くことができる。	日常的な話題や興味がある話題に関して、即興で70語程度のスピーチができる。
4	2年後期	教科書の本文について、複数の段落のつながりや、文章全体の構成を理解することができる。	教科書のリスニング活動に出てくる5文程度の長さの分かりやすい展開の話や会話を聞いて、その内容をほぼ理解できる。	自分の興味関心のあることや、学校生活や身近な話題などについて、自分の意見や感想を理由を含めて1段落程度(30語程度)で書くことができる。	日常的な話題や興味がある話題に関して、単純な構文を使って自分の考えを即興で3～4文で話すことができる。
3	2年前期	教科書の本文について、各段落のそれぞれで、要点や内容のつながりを理解することができる。	ネイティブスピーカーに目の前でジェスチャーを交えてゆっくり話されれば、身近なことに関する話や指示の内容を理解できる。	教科書の本文について、習った基本的な文法を用いて5～6文程度の英文で感想や要約、内容に関する意見を書くことができる。	日常的な話題や興味がある話題に関して、単純な構文を使って自分の考えを3～4文で話すことができる。
2	1年後期	興味のある内容であれば要点を押さえながら読むことができ、必要な情報を読み取ることができる。	ALTが平易な英語でゆっくり話せば、身近な話題や指示の内容を理解できる	なじみのある話題について、自分の意見や感想を5～6文程度で伝えることができる。	自分のことや、なじみのある話題について英語で短いやりとりができる。
1	1年前期	教科書の本文を読み、単文で単純な英文であれば、日本語に訳さなくても理解できる。	英語での簡単な指示や、聞き慣れた簡単な質問はほぼ理解できる。	なじみのある話題について、自分の意見や感想を基本的な英文で伝えることができる。	自分のことについて名前や年齢、学年、誕生日、出身地などを英語で言うことができる。